

## 業績ハイライト

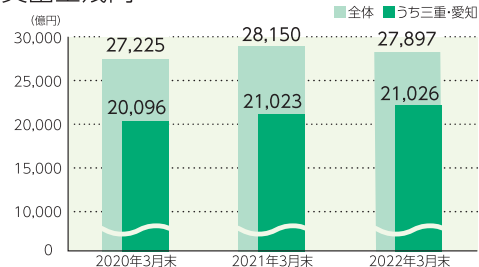


■ 親会社株主に帰属する当期純利益 ■ 自己資本比率

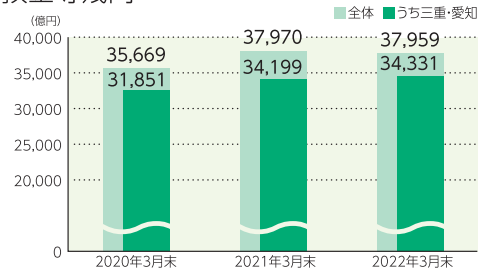
**49億円** (前期比 +7億円)  
**9.19%** (前年比 +0.48%)



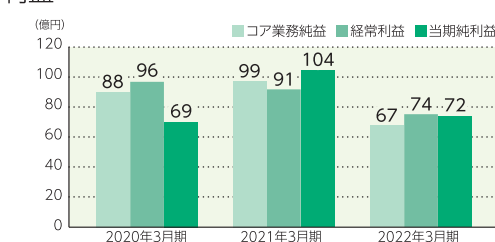
■ 貸出金残高



■ 預金等残高



■ 利益



2020年3月末・期、2021年3月末・期の計数につきましては、旧三重銀行及び旧第三銀行の2行合算の計数を記載しています。

## 株式情報 (2022年3月31日現在)

■ 株式のご案内

- 事業年度…… 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会…… 毎年4月1日から3カ月以内に開催いたします。
- 定時株主総会の基準日…… 毎年3月31日
- 公告の方法…… 電子公告により行います。  
【公告掲載URL】<https://www.33fg.co.jp/>  
(ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。)
- 上場証券取引所…… 東京証券取引所 (普通株式) 名古屋証券取引所
- 証券コード…… 7322
- 1単元の株式の数…… 100株 (証券市場での売買単位)
- 株主名簿管理人…… 日本証券代行株式会社 (特別口座管理機関) 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号

郵便物送付先  
 及び  
 電話お問い合わせ先

日本証券代行株式会社 代理人部  
 〒168-8620  
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
**電話 0120-707-843 (フリーダイヤル)**  
**受付時間 (平日9:00~17:00)**

■ 株主優待制度

	対象となる株主さま	内容
33FG 株主優待 定期預金	3月末時点で70株以上保有 (ミニ株は除く)	金利: 店頭表示 金利+0.15% 金額: 10万円以上 100万円以下 期間: 1年
厳選 カタログ ギフト	3月末時点で500株以上保有 (2023年3月31日基準日以降は、「保有期間1年以上継続」の要件が追加となります。)	株主総会の決議ご通知発送時に同封するカタログから、お好みの商品を選択

優待内容については、今後、見直しさせていただく場合がございます。

## ミニディスクロージャー誌

2022年3月期 営業のご報告



「ポムポムプリン」

© 2022 SANRIO CO., LTD.  
 APPROVAL NO. L631177

「Instagram」はじめました!

三十三銀行に関する様々な情報や暮らしに役立つお金の知識、地域の魅力などを配信しています。



33BANK\_OFFICIAL



三十三フィナンシャルグループ



代表取締役社長  
渡辺 三憲

平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2021年4月からスタートした第2次中期経営計画では、この3年間を合併により強みを完全融合させ、本格的な成果の実現を通じて更なる成長に向けた取り組みを強化する期間としております。具体的には、基本方針として、「リレーション&ソリューションの深化」「経営の効率化・最適化」「強固な経営基盤の確立」の3つを掲げ、それぞれで合併シナジーの最大化に取り組んでおります。

本中期経営計画の取り組みを通じて、持続可能な地域社会の実現に向けたグループ総合力を発揮することで、ビジョンとして掲げる「質の高い地域ナンバー1金融グループ」を目指してまいります。

また、皆さまからのご理解とご支援によりまして、三十三銀行は2021年5月の誕生から、1周年を迎えることができました。引き続き、皆さまからのご期待にお応えできるよう、全力で取り組んでまいります。

今後とも一層のご厚誼ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2022年6月

## ■ 会社概要

名称	株式会社三十三フィナンシャルグループ
本店所在地	三重県松阪市京町510番地
本社所在地	三重県四日市市西新地7番8号
設立	2018年4月2日
資本金	100億円
上場取引所	東京証券取引所、名古屋証券取引所
格付	A- (日本格付研究所)

## 三十三フィナンシャルグループSDGs宣言

三十三フィナンシャルグループは、経営理念「地域のお客さまから愛され信頼される金融グループとして、地域とともに成長し、活力あふれる未来の創造に貢献します。」のもと、企業活動を通じて国連が提唱するSDGs (持続可能な開発目標) の達成に貢献することで、持続可能な社会の実現に努めてまいります。



## ■ SDGs の取り組み支援

お客さまのSDGsへの取り組みをサポートするため、商品・サービスの拡充に努めています。

### ～東海3県初～ポジティブ・インパクト・ファイナンスの取り組み

2021年11月、中堅・中小企業のお客さまのSDGsへの取り組みをサポートするため、関連会社である㈱三十三総研とともに、㈱日本格付研究所の協力を得て、東海3県では初めてとなる「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」の取り扱いを開始しました。

**ポジティブ・インパクト・ファイナンスとは**  
企業活動が社会・経済・環境に与えるインパクト(ポジティブな影響とネガティブな影響)を包括的に分析・評価し、当該活動の継続的な支援を目的とした融資。お客さまによるSDGs達成への貢献度合いを評価指標とし、お客さまから情報開示を受けながら当行がその過程を定期的にモニタリングしていくことが特徴。

【取組実績(2021.11～2022.3)】13件:2,510百万円

## ■ デジタル化の推進

お客さまのデジタル化推進をサポートするため、専担チームの設置や業務提携先の拡大に努めています。また、利便性向上のため、WEBを活用した商品の拡充にも努めています。

### 株式会社ラクスとの提携

デジタル化に豊富なノウハウ・ソリューションを保有する㈱ラクスと提携し、お客さまの経費精算・請求書発行・販売管理における効率化に対する課題解決策を提案してまいります。



### 【WEB完結】商品の拡充

より多くのお客さまにご利用いただきやすいよう、お申込からご契約までご来店不要でお手続きいただける「WEB完結」の商品を拡充しています。

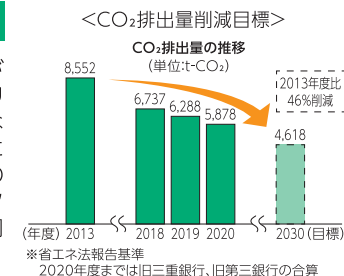


## ■ 気候変動への対応

環境問題の解決に向けた取り組みを積極的に行っています。

### TCFD提言への賛同

2021年12月、気候変動がお客さまや当社に及ぼすリスク・機会を把握・評価しながら、脱炭素社会の実現に貢献していくため、TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言に賛同いたしました。



- ＜賛同後の具体的な取組み＞
- ・環境・社会に配慮した投資方針の制定(2021年12月)
  - ・本店ビルでのCO<sub>2</sub>フリー電気の導入(2022年2月)
  - ・三重県が発行する「グリーンボンド」への投資(2022年3月)

## ■ お客さまの脱炭素化支援

2022年2月、お取引先企業及び地域の脱炭素化実現を目的に、三井住友海上火災保険㈱と脱炭素に関する連携協定を締結いたしました。

脱炭素に対する取り組みの相談から、CO<sub>2</sub>排出量・削減量簡易算定やパリ協定水準の中長期温室効果ガス削減目標「SBT(サイエンス・ベースド・ターゲット)」の策定、再生可能エネルギー等の導入までワンストップでサポートを行います。



## ■ 働きがいのある職場づくり

全ての職員が働きがいを持って活躍できるよう、人材育成や健康経営など環境整備に努めています。

### 三重県知事表彰「ベストプラクティス賞」の受賞

ワークライフバランスの取組みや女性活躍の推進、職場内のコミュニケーションの活性化等が評価され、三重県が実施する「みえの働き方改革推進企業」登録・表彰制度において、「ベストプラクティス賞」を受賞いたしました。

